

マスク着用についてのお願い

仙台市立広瀬小学校

校長 黒田 章博

仲春の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。本校ではコロナウイルス感染症に関わる臨時休業中、申込による児童の受け入れを行っております。感染予防の観点から、登校する際にはできる限りマスクの着用をお願いしております。しかし、現在はマスクが入手しにくい状況にあります。下記に、手作りマスクの作り方を掲載いたしますので御活用ください。

本校のホームページのトップページに、「文部科学省子供の学び応援コンテンツリンク集（令和2年3月31時点）」のリンクを貼っております。そちらには、動画でもマスクの作り方が紹介されておりますので、御活用ください。

■手作りマスクの作り方 (平面タイプ)

【材料】
○ガーゼ生地（布目の細かい布）（約40cm×約30cm）×1枚
○ゴムひも（約32cm）×2本
※ゴムひもは装着時に顔とマスクの間にすき間ができない長さにしてください。

- ① 約40cm×約30cmの大きさの布を用意します。
- ② 3等分の位置で上下を内側に折りたたみます。
- ③ 布が3重になった細長いものができます。
- ④ 3等分の位置で左右を内側に折りたたみます。
- ⑤ マスクの大きさのものができます。
- ⑥ ゴムひもを通す部分を作ります。左右の1cm～1.5cm内側を縫います。
- ⑦ 縫い付けた部分にゴムひもを通してゴムひもの両端を結びます。
- ⑧ ゴムひもの結び目をマスクの中に移動させると完成です。